

## 高音質の音声通話ができます!

### クリアな音声でコミュニケーション



高音質電話  
対応機器同士で  
利用可能

高音質音声通話



通話料金 **8円(税込8.4円)/3分**

※NTT東西の加入電話・INSネット・ひかり電話サービス(テレビ電話・音声通話中のデータコネクト通信同時利用・データコネクトへのデータ通信は除く)、他社固定電話、他社IP電話(050番号への通話を除く)へ発信の場合。国際電話・携帯電話・PHS・050IP電話・テレビ電話・ナビダイヤル等への通話料金は異なります。

- 各サービスを複数の組み合わせでご利用いただく場合、各サービスの機能、およびその他のサービスの一部の機能が制約される場合があります。また、他のサービスと組み合わせでご利用いただけない場合があります。
- 高音質電話のご利用にあたっては、契約者および相手方が、フレッツ 光ネクストのひかり電話をご契約のうえ、本サービスに対応した通信機器等をご利用いただく必要があります。
- 2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、本サービスのお申し込みが必要です。

## 高音質電話とは

- 標準音質の音声通話(3.4kHz帯域)に比べ、約2倍の帯域(7kHz)を利用した高音質な音声通話が可能なサービスです。
- 高音質電話は、高音質電話の契約者同士で高音質電話に対応した電話機同士で通話が可能です。標準電話機と接続した場合は、標準音質の音声での通話が可能です。
- NTT西日本/東日本間で高音質通話が可能です。

## ご利用上の注意事項

- 本サービスはお申し込み不要の基本機能として提供するサービスです\*。  
\*2010年5月以前にフレッツ 光ネクストでひかり電話をご契約で、テレビ電話もしくは高音質電話のお申し込みのないお客さまは、ご利用にあたり、これらのサービスのお申し込みが必要です。
- 高音質電話が可能な通信相手は、NTT西日本/東日本のひかり電話(フレッツアクセスサービスが「フレッツ光ネクスト」)の契約者です。
- 高音質電話を利用する場合、本サービスに対応した機器(IP電話会議装置 MEETING BOX、高音質電話機 ひかりクリアフォンHQ-100等)およびソフトウェアが必要となります。

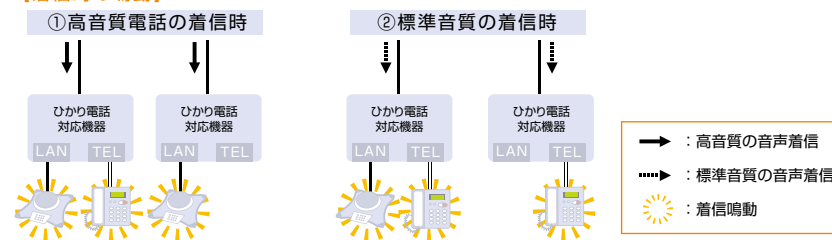
### 【1XY番号への発信】

・104、110、119等の1XY系には、高音質電話ができません。ただし、発信側端末から標準音質の音声による自動接続を行った場合は、標準音質の音声通話として接続します。

### 【着信鳴動】

・ひかり電話対応機器配下の高音質電話機、標準音質の音声電話機すべてが鳴動します。

### 【着信時の鳴動】



※発信側端末から標準音質の音声による自動再接続を行った場合には標準音質の音声にて鳴動します。

<p>■キャッチホン</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべての契約チャンネルが話中時に高音質電話で着信があった場合は、発信側端末へ標準音質の音声での自動再接続を促します。発信側端末が自動的に標準音質の音声での再接続を行った場合には、着側へ着信表示音を通知します。</li> </ul>
<p>■ボイスワープ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高音質電話の転送可能な条件は以下のとおりです。                     <ol style="list-style-type: none"> <li>①転送先が、高音質電話接続可能であること。 ★転送先が契約条件や端末条件により高音質電話接続ができない場合は、転送はできません。 標準音質の音声通話にて自動再接続された場合は転送できます。</li> <li>②発信者が高音質電話契約を有するひかり電話(フレッツ 光ネクスト)もしくはひかり電話オフィスタイプ(フレッツ 光ネクスト)で高音質電話発信した場合であること。</li> </ol> </li> </ul>
<p>■ナンバー ディスプレイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準音質の音声通話と同様に、着信時に表示します。</li> </ul>
<p>■ナンバー リクエスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準音質の音声通話と同様に、接続を拒否します。ただし発信が高音質電話の場合、網側から発信側端末に対して「発ID通知要請」信号を送信し、発信側端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)</li> <li>標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。</li> </ul>
<p>■迷惑電話 おこわりサービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「迷惑電話リスト」への登録は、標準音質の音声通話と同様に、迷惑電話を受けた直後に登録操作を行うことにより、同じ電話番号からの着信を拒否します。</li> <li>網側から発信側端末に対して「着信拒否」信号を送信し、発信側端末が標準音質の音声通話で自動的に再発信したときのみガイダンス応答します。(ガイダンス応答した通話は、発信者に課金されます。)</li> <li>標準音質の音声にて自動的に再発信しない場合、ガイダンス応答しません。</li> </ul>
<p>■複数チャンネル</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>契約チャンネル数に応じて高音質電話を利用可能です。</li> </ul>
<p>■追加番号</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準音質の音声通話と同様に、複数の電話番号(契約電話番号+追加番号)で利用できます。</li> </ul>
<p>■着信お知らせ メール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>標準音質の音声通話と同様に、着信情報を指定のメールアドレスに送信します。(発信側端末から標準音質の音声による自動再接続を行った場合の着信についても、お知らせメール対象となります。なお、その際のお知らせメールは1通です。)</li> </ul>
<p>■FAXお知らせ メール</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>FAX受信「開始」で高音質電話着信時は網から「標準音質の音声通話接続」を促す信号を返送します。発信側端末から標準音質の音声による自動再接続を行った場合は接続後、FAX受信エラーとなります。</li> </ul>